

○健康に関する主な施策一覧

1. 自分自身の健康づくりの推進

項目	主な内容	担当部署
こまき健康いきいきポイント	市民の方が健康づくりに取組むきっかけづくり及び、継続した健康行動が起こせるようにインセンティブを活用したポイント事業を実施。	健康生きがい推進課
ウォーキングアプリ「alko」	ウォーキングアプリを活用し、歩くことの楽しさを体験しながら運動習慣を身につけられるよう、様々なイベントを開催。	健康生きがい推進課
ヤング健診	ヤング健診は健診を受ける機会のない35～39歳の方を対象としているが、対象年齢、健診の周知方法、実施内容、実施方法等検討するとともに、受診しやすい環境を整える。	保健センター
特定健診・特定保健指導	40～74歳までの国保加入者が対象。特に受診率が低い40～59歳を重点ターゲットとし、周知方法、実施方法等受診しやすい環境を整え、特定保健指導が必要な方に、初回面談を受けやすい環境を整える。	保険医療課 保健センター
健康診査（後期高齢）	健康診査の受診を促し、健康寿命の延伸につなげます。質問票から、日頃の体調のチェックを行うとともに、摂食嚥下機能の維持等口腔ケアの重要性について周知啓発を行います。	保険医療課 保健センター
各種がん検診	個々の生活スタイルに合わせて受診できるよう、集団・個別で受けられる検診の周知方法の見直しや、ヤング健診や特定健診と組み合わせるなど、予約しやすい環境づくりを検討。がん検診は、クーポン対象者の検診未受診者及び受診者のうち精検対象者で未受診者に対し、受診勧奨を実施。保健連絡員主催のがん死亡撲滅モデル地区活動等、受診しやすい機会を作る。	保健センター
生活習慣病予防相談 特定保健指導	健診結果で改善が必要な項目に関して、生活習慣病予防相談を始めとした各種事業の活用を促し、継続した実践につながるよう支援。また、KDBシステム等の活用や各関係機関、医師会等と連携しながら個別支援を実施。	保健センター 保険医療課
フレイル予防 個別栄養相談、訪問	後期高齢者医療健康診査において、フレイルの症状が見られる方を対象に、主治医との連携を図りながら、栄養相談を実施。	保健センター
フレイル予防 個別お口の相談、訪問	食物が食べにくい、飲み込みにくい等の症状がある方に対して、お口の個別相談を実施。	保健センター
歯周病予防個別健診	35歳の誕生日を迎える年度に、歯科医療機関で利用できる受診券を送付し、かかりつけの歯医者さんをもつことのきっかけとし、定期的な受診につなげます。	保健センター
いきいき世代個別歯科健診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の市民対象に個別歯科健診を実施し、かかりつけの歯医者さんをもつことのきっかけとし、定期的な受診につなげます。	保健センター
禁煙希望者のためのサポート	禁煙を希望する方と、その家族のために医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携し、取組みを推進します。	保健センター
アルコールに関連する相談先との連携	春日井保健所や小牧断酒会等アルコールに関連した相談先と連携し、相談先の周知を行うとともに、多量飲酒者へのサポートに取組みます。	保健センター

2. 生涯を通じた健康づくりの支援

児童館における子育て支援室の運営	0～3歳の子と保護者が遊ぶことができ、常時子育て支援員に相談することができる場を提供します。	多世代交流プラザ
運動あそびクラブ	会員制で、同年齢で運動や集団遊びを楽しめる場を提供します。	多世代交流プラザ
母と子クラブ	親子でふれあい遊びを楽しめる場を提供します。	多世代交流プラザ
保育園・幼稚園での園庭開放	毎月園庭を開放し、保護者と児童が集まる場を提供します。	幼児教育・保育課
親子ふれあい体操教室	親と子又は友達同士とのふれあいのなかで、親は遊ばせ上手に、子どもは遊びを通じて生きる力を育て、社会への適応力を養う機会として親子ふれあい体操教室を開催します。	文化・スポーツ課
親子で楽しめる遊び場マップの作成	子どもたちが安心して遊べる環境を整えるため、公園施設の維持補修や、都市公園の新設整備、児童遊園の再整備を行います。	保健センター
体験学習の実施	野菜づくりや、栽培した野菜を用いた料理体験を実施。	幼児教育・保育課
乳幼児健診及び保育園・幼稚園における歯科健診	歯科医師会と連携し、乳幼児歯科健診や保育園・幼稚園にて歯科健診を実施し、必要に応じて歯科受診を勧奨します。	保健センター 幼児教育・保育課
KDBシステム等を活用した対象者の抽出	高齢者特有の疾患（転倒、骨粗しょう症、高血圧の重症化等）で寝たきりにならないようハイリスク者を抽出し、保健指導につなげる。	保健センター 保険医療課 健康生きがい推進課
フレイル対策	栄養・運動・口腔・社会的側面から多面的にアプローチ。小牧市民健康づくり推進協議会推進部会の取組みと合わせて各関係機関と連携し、取組みを実施。	保健センター 地域包括ケア推進課 健康生きがい推進課
フレイル予防個別栄養相談、訪問	後期高齢者医療健康診査において、フレイルの症状が見られる方を対象に、主治医との連携を図りながら、栄養相談を実施。	保健センター
フレイル予防個別お口の相談、訪問	食物が食べにくい、飲み込みにくい等の症状がある方に対して、お口の個別相談を実施。	保健センター

項目	主な内容	担当部署
乳幼児健診等における育児相談	乳幼児健診等、親子と関わる際、悩んでいることがあれば傾聴し、親が一人で悩みを抱え込まないよう支援へつなげます。必要に応じて関係機関と連携をとり、サポートします。	保健センター
遊びや運動ができる場所の情報提供	身近に遊びやニュースポーツなど、運動のできる場所の情報を広報やホームページを活用して周知します。	保健センター 文化・スポーツ課 多世代交流プラザ まなび創造館
体育あそびクラブ	会員制で、同年齢で運動や集団遊びを楽しめる場を提供します。	多世代交流プラザ
幼児期家庭教育推進事業	各保育園・幼稚園及びこども園に幼児期家庭教育学級を開設し、親同士のコミュニケーションの場づくり、子どもに主眼を置いた学習等の事業を実施します。	学校教育課
歯みがき教室	歯科医師会と連携し、保育園、幼稚園では歯みがき教室を行い、間食に対する知識や歯の大切さ、正しい歯のみがき方を伝え、染め出しを行います。	保健センター 幼児教育・保育課
生と性のカリキュラム	市内小中学校・高校と連携し、授業を通して子どもたちの自己肯定感の醸成を図ります。	保健センター 学校教育課
安心相談カードの活用	中学生・高校生に配布し、身体のことや交友関係、親子関係などに関する悩みなどについての相談窓口の周知をはかります。	保健センター 学校教育課
スクールカウンセラー相談事業	学校において、気軽に相談できるようスクールカウンセラー等による相談を行います。	学校教育課
少年相談等相談窓口の設置	少年センターにおけるメール相談やカウンセラー相談等の相談窓口を設置し、NPO法人によるSNS相談窓口について、市ホームページ等で周知啓発します。	保健センター こども政策課
新体カテスト	自分の体力を知り、身体活動への意識付けや運動習慣の確立につなげるため、20歳以上の市民の方を対象に新体カテストを実施します。	文化・スポーツ課
「こころの体温計」の活用	メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」を利用することにより、気軽に自身のこころの健康状態を把握し、早期に相談へつなげられるよう周知し、利用を促します。	保健センター
認知症の方（疑いのある方）への支援	40歳以上の対象の方に対し、認知症初期集中支援チームと地域包括支援センターが連携し、認知症の早期診断や早期対応に向けた支援を行います。	地域包括ケア推進課
8020運動の推進	8020運動の推進を図ります。	保健センター
ひとり暮らし高齢者交流会	70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象として交流会を開催します。	地域包括ケア推進課

3. 社会全体（みんな）で支える健康づくりの推進

保健連絡員	地区でミニ健康展を開催 地区住民向けに出前講座や保健師等による健康教育を実施	保健センター
食生活改善推進員	地域の健康展等で食生活改善推進員による1日に摂取する野菜の望ましい量を伝える。	保健センター
中学校ヘルスサポーター21事業	中学生を対象に、ヘルスメイトが考えたバランスのよい食事をヘルスメイトとともに調理実習し、調理の基本を学ぶ講座を開催。	保健センター
市民活動推進事業	市民活動への参加促進や市民活動団体の支援を行うため、市民活動センターを通じて協働の意義や必要性を啓発するとともに、NPO講座や協働交流会を開催します。また、市民活動助成金と協働提案事業化制度により団体の育成、活動の活性化を支援します。	支え合い協働推進課
地域3あい事業	地区の会館などを活用したふれあい活動や学び合いを通して、地域ぐるみで子育てに関わることや、高齢者を支えることができる地域づくりを進めます。	文化・スポーツ課
支え合いいきいきポイント事業	地域での支え合い助け合い活動を推進するために、こまき支え合いいきいきポイント事業を広めます。	支え合い協働推進課
ゲートキーパー養成講座	身近な人が悩んでいるとき、「気づき、声をかけ、話を聞き、必要な支援につなげ、見守る」ことができるよう、ゲートキーパー養成講座を開催します。	保健センター
介護予防体操「こまき山体操」の推進	地域の会館等において、介護予防リーダーをはじめとする住民主体の介護予防体操を定期的に開催。	地域包括ケア推進課
認知症予防の取組み	サロン等への出前講座を通して、生活習慣病が起因する認知症の予防、対応方法、相談先についての周知啓発を行う。	保健センター 地域包括ケア推進課
社会参加の促進	老人クラブ活動や敬老会、寿学園などへの参加を促し、高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援します。	地域包括ケア推進課
ヘルシーメニュー	身体に良いヘルシーな食事を提供する等、健康的な取組みを行う店舗の認定。	保健センター
職域との連携推進	春日井保健所主催の「尾張北部医療圏地域・職域連携推進協議会（作業部会）」等を通し、保健所、協会けんぽ、商工会議所と職域への働きかけについて検討。	保健センター 保険医療課